

令和元年度 第1回 鈴鹿川外大規模氾濫減災協議会 開催概要

- 「水防災意識社会再構築ビジョン」の取組として関係市町・気象台・国・県において、減災に係る取組を進めてきました。
- 平成30年7月豪雨を踏まえ、マスメディアや高齢者福祉部局等との連携強化や複合的な災害へも多層的に備えること等を追加した国・県を統合した本協議会としての取組方針を作成しました。
- 鈴鹿川の圏域の各関係機関が集まり、出水期に備えた連携強化を図り、さらに取組を充実し加速することを確認しました。

【開催概要】

日時：令和元年6月3日(月) (15:00~17:00)
 会場：三重県四日市庁舎 6階 大会議室
 出席：鈴鹿市長、亀山市長、四日市副市長、川越町産業建設課長、朝日町防災保全課長、菰野町総務課安全安心対策室長、三重県県土整備部施設災害対策課班長、同河川課班長、同防災砂防課班長、三重県鈴鹿建設事務所長、同四日市建設事務所長、同鈴鹿地域防災総合事務所長、同四日市地域防災総合事務所長、気象庁津地方気象台、三重河川国道事務所長
 議事：① 平成30年7月豪雨を受けて ② 減災に係る取組方針の見直しについて ③ 取組方針に対する各機関の取組事例 ④ 今後の取組 ⑤ 意見交換等



鈴鹿市長



亀山市長



四日市副市長



川越町産業建設課町長



朝日町防災保全課長



菰野町総務課安全安心対策室長



鈴鹿建設事務所長



四日市建設事務所長



鈴鹿地域防災総合事務所長



四日市地方防災総合事務所長



津地方気象台長



三重河川国道事務所長